

# 数 学

## 1 この教科のねらい

- ・ 計算力を高め、数学の基本的概念を理解し、数学的に考える力を培います。
- ・ 数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとする態度を養います。

## 2 科目の紹介と学習内容

### 「数学Ⅰ」

- ・ 中学校での学習内容を発展させ、数と式、図形と計量、二次関数、データの分析といった高校数学の基礎を学びます。（全員）

### 「数学Ⅱ」

- ・ いろいろな式、図形と方程式、指数・対数関数、三角関数、微分・積分といった高校数学の根幹となる内容を学びます。（全員）

### 「数学Ⅲ」

- ・ 将来数学が必要な生徒が、極限、微分法、積分法について更に深く学びます。

### 「数学A」

- ・ 図形の性質、場合の数と確率など、「数学Ⅰ」を補う内容について学びます。（全員）

### 「数学B」

- ・ 数学的な素養を広げるため、数列、統計的な推測など、「数学Ⅰ」より発展した内容について学びます。

### 「数学C」

- ・ 数学的な素養を広げるため、ベクトル、平面上の曲線と複素数平面など、「数学Ⅰ」より発展した内容について学びます。

### 「数学探究」

- ・ 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」について、基本を中心に復習します。

## 3 授業の特色

- ・ 内容を精選し、基本的な事柄や考え方に重点を置いて学習します。
- ・ 小中学校の学び直しや反復演習課題等により、基礎・基本の定着を図ります。
- ・ 大学進学希望者には、理解と演習に重点を置き、個々に応じて必要な学力を養います。

## 4 勉強方法

- ・ 授業中は説明をよく聞いて、ノートは丁寧に書くように心掛ける。
- ・ 分からないことは必ず質問して、早めに解決するように心掛ける。
- ・ 長期休業中や日々の課題は、必ず自力で取り組むように心掛ける。

## 5 評価の観点

### 【知識・技能】

定期考査（基本）、小テスト（基本）、課題テスト

### 【思考・判断・表現】

定期考査（応用）、小テスト（応用）、発言内容

### 【主体的に学習に取り組む態度】

課題提出、授業態度、発言回数、ノート内容